

トップコミットメント



あしたを、つなぐ
Creating Value through Change
～持続的変革による価値創造～

野村不動産ホールディングス株式会社
取締役社長 沓掛 英二

当社グループの原点である野村不動産は、1957年に日本の社会的課題であった住宅難解決のために「ニュータウンの建設に全力を投じること、これこそが社会に報いる最善の道であり、不動産会社の使命である」という志をもってスタートし、その後50年以上にわたり、当社グループは街づくりや人びとの豊かな生活の創造に邁進してきました。

当社グループが果たすべき役割と社会からの期待は、より大きくなっています。例えば、少子高齢化を受けた人口構造の変化と地域コミュニティの変容、既存ストックの老朽化と都市再生への期待、グローバル化の加速、環境問題など。——これらの社会変化をどのように捉え、いかにしてその解決に尽力するのか。こうした問いや課題と真摯に向き合い、社会に向けて、新たな価値を創造し続けていくとの決意を、このたび策定した中長期経営計画において、目指す姿としてまとめました。

当社グループが目指す姿

私たちは、人、街が大切にしているものを活かし、
未来につながる街づくりとともに、豊かな時を人びとと共に育み、
社会に向けて、新たな価値を創造し続けます

不動産に関わるさまざまな商品やサービスの提供を通じて、安心・安全や快適さを備える持続可能な街づくりに取り組むとともに、街に「住まい」「働き」「集い」「憩う」人びとと共に、豊かな時を育む。これが当社グループならではの価値創造のかたちであり、グループの力を結束し、この目指す姿を実現することこそが、持続的な企業価値の向上のみならず、持続可能な社会の実現にも寄与するものと確信しています。

当社グループは、これからも豊かな暮らし、夢や未来の実現に向け変革と挑戦を続けてまいります。